

各 位

2025年10月30日

会 社 名 大 同 特 殊 鋼 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 清水 哲也 (コード番号5471 東証プライム、名証プレミア) 問合せ先 総 務 部 長 永井 崇 (TEL. 052-963-7501)

## 第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2025年5月8日に発表しました2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と本日発表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 1. 2026年3月期中間期連結業績予想と実績との差異(2025年4月1日~2025年9月30日)

	売 上 収 益	営業利益	調整後営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する 中 間 利 益	基本的1株当たり 中 間 利 益
前回発表予想(A) (2025年5月8日発表)	百万円 275,000	百万円 12,500	百万円 13,400	百万円 13,000	百万円 8,000	円 銭 38.87
実績値(B)	284, 499	18, 464	18, 524	19,650	12, 937	63.63
増減額 (B-A)	9, 499	5, 964	5, 124	6, 650	4, 937	
増減率(%)	3. 5	47.7	38. 2	51. 2	61.7	
(ご参考)前期中間期実績 (2025 年 3 月期中間期)	283, 439	18, 258	20, 719	19, 608	12, 152	57.01

<sup>(</sup>注)調整後営業利益は、営業利益から、特別損益に該当する項目、為替差損益、在庫評価損益、環境費用引当、固定資産税(平準化)、有給休暇引当を調整し算出しております。

## 2. 差異の理由

2026 年3月期第2四半期(中間期)連結累計期間につきましては、自由鍛造品の舶用バルブの需要が想定を上回りました。また、中国重希土類の輸出規制の強化に伴い、Dy(ジスプロシウム)、Tb(テルビウム)などの重希土類フリーが特徴である当社磁石製品への需要も増加しました。これらの製品の需要が想定を上回って増加したことに加えて、為替水準が円安で推移したこと、経費圧縮などのコスト削減を一層進めたことなどにより、前回予想を上回ることとなりました。

以上